ConMas Manager 自動ファイル出力機能 操作説明書

2024.01.17

© CIMTOPS Corporation.



日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2012-10-31	V2.1	_	初版を発行しました。
2013-04-23	V3.0	P18~19	帳票定義ごとのファイル出力可否設定とは
		P20	帳票定義ごとのファイル出力可否の確認
		P21	帳票定義ごとのファイル出力可否設定
		P22~P23	新規CSVレイアウト
		P25~P26	出力ファイルの種類別出力可否
		P27~P28	レイヤー込みPDFの出力有無
		P29~P31	手動出力ファイルの種類別出力可否
2013-11-15	V3.1	P10	出力フォルダ・ファイル設定で使用できる置換文字列を追加しました。
2013-11-26	V3.1	P6,P24,P25	自動出力ファイルとして、CSVの横形式を追加しました。
2013-11-26	V3.1	P32	Excel出力時に、定義Excelのセル書式をそのまま使用して出力するモードを追加しました。
2014-06-30	V4.2	P33~P34	CSV出力時に画像ファイルを出力しない設定を追加しました。
2017-5-9	V6.0	P5	iPad編集中保存、完了保存時の指定ディレクトリへの帳票データの自動出力 ーファイル出力について 修正しました。
2018-7-6	V6.0	P10	出力フォルダ・ファイル設定で使用できる置換文字列を追加しました。
2018-11-5	V6.2	P35,36	FreeDraw画像フォーマット変更設定を追加しました。
2019-10-4	V6.3	P10	置換される値の説明について内容を修正しました。
2019-11-25	V6.3	全体	説明の内容について表現を修正しました。
2020-04-10	V7.1	P38,39,40	PDFの出力ページ設定を追加しました。
2020-09-04	V7.3	P29	13. レイヤー込みPDFの出力有無③の説明ページを追加しました。
2020-11-10	V8.0	表紙	マニュアルタイトルを「自動出力ファイル設定 操作説明書」→「自動ファイル出力機能 操作説明書」に変更し ました。

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2021-09-08	V8.0	P5	クラウド版での出力先設定の制限を追加しました。
		P8	クラウド版をご利用の場合のパス指定について追加しました。
		P41	19. クラウド版での出力フォルダーへのアクセスの説明ページを追加しました。
2021-10-19	V8.0	P42	20. 自動出力PDFの初期入力値変更表示の設定ページを追加しました。
2022-06-23	-	P8	共有フォルダーについて記載しました。
2023-04-19	V8.1	P17,P25~31	帳票定義ごとの出力ファイル設定を追加しました。
2023-10-25	V8.1	P48,49	"出力するPDFの容量を小さくする"を追加しました。
2024-01-17	V8.1	P.10	クラウド版をご利用の場合のパス指定について追加しました。

目次

- ・自動ファイル出力設定とは
- ・自動出力するファイル一覧

・システム全体の設定

- 1. 出力ディレクトリーを確認する
- 2. 出力ディレクトリーを変更する
- 3. 出力ファイル名を確認する
- 4. 出力ファイル名を変更する
- 5. 完了保存時のファイル出力可否を設定する
- 6. 編集保存時のファイル出力可否を設定する
- 7. ファイル形式別に出力可否を設定する
- 8. 帳票定義ごとにファイル出力可否を設定する
- 9. 帳票定義ごとにファイル出力可否を確認する
- ・帳票定義ごとの出力ファイル種別設定
 - ・帳票定義ごとに出力ファイルの種類を設定する

・詳細な設定

- CSVレイアウト(1): 縦形式1
- CSVレイアウト(2):縦形式2
- CSVレイアウト(3): 横形式
- レイヤー込みPDFの出力有無
- Excel出力時の書式設定
- CSV出力時の画像ファイル出力可否
- FreeDraw画像フォーマットを変更する
- PDFの出力ページを設定する
- 自動出力PDFの初期入力値変更表示
- 出力するPDFの容量を小さくする
- 手動出力ファイルの種類別表示可否
- 制限: クラウド版での出力フォルダーへのアクセス



・ iPad編集中保存、完了保存時の指定ディレクトリへの

帳票データの自動出力

- 帳票が完了処理されると指定ディレクトリへ、ひとつの帳票に対して以下の セットを自動出力します。
- ファイルを出力するかは、システム全体または帳票定義単位で指定可能です。
- サーバーの指定ディレクトリーの監視型プログラムを開発することにより 帳票データーを自動に取得し外部システムへ連携することができます。
- ファイルの出力ディレクトリ、出力ファイル名称は
 任意に設定することが可能です。



自動出力するファイル一覧

サーバー保存時に出力されるファイルの種類は、CSV、画像、PDF、XMLがあります。

• CSVファイル (縦形式)



※レイアウトが2種類あります。後述を参照ください。

- クラスター入力値情報等を縦でCSV出力
- CSVファイル (横形式)

※Managerの「データ出力」で出力されるCSVと同様の形式です。

クラスター入力値情報等を横でCSV出力

• クラスター画像



CSV

クラスター画像 ※png形式 ※クラスター入力値が画像データの場合のみ

• PDFファイル

入力帳票のPDF

• XMLファイル

入力帳票の全情報をXML化したファイル



システム全体の設定

1. 出力ディレクトリーを確認する

ConMasManagerでファイルの出力ディレクトリーを確認します。

- メニュー「システム管理」をクリックし、システム管理メニューより「共通マスタ管理」をクリックして 共通マスター覧を表示します。
- 画面右上の「共通キー」コンボボックスに"OUTPUT_SETTING"と入力します。
- 一覧 共通項目名称列が"BASE_FOLDER"である行の共通項目値がファイル出力ディレクトリーになります。



2. 出力ディレクトリーを変更する①

共通マスター一覧よりファイル出力ディレクトリー設定行のNo列をクリックします。

• 共通マスタ参照画面の編集ボタンをクリックし、共通マスタ編集画面を表示します。



2. 出力ディレクトリーを変更する②

■クラウド版をご利用の場合、デフォルトは以下の通りです。

共通マスター編集

共通丰一	OUTPUT_SETTING
共通項目インデックス	0
共通項目名称	BASE_FOLDER
共通項目値	
ロケール	

内部的に"¥output¥"を含む上位のパスを保持しているため、省略しています。

■共有フォルダーを出力ディレクトリーに設定することはできません。

2. 出力ディレクトリーを変更する③

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- 共通項目値がファイル出力ディレクトリーとなります。出力フォルダパスを設定出来ます。
- 出力フォルダパス内に{xxxx}といった形でいくつかの置換文字列を使用できます。
 置換文字列を使用する事で、サーバー保存された入力帳票の情報を使用して動的なフォルダを作成出来ます。
 詳しくは、「置換文字列について」をご参照ください。
- 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないでください。

ConMas	Manage	er				ログイン中:ユーザーさん01[ログオフ] Version:2.1.1968		
帳票定義	入力帳票	データー出力	自動帳票作成	ラベル管理	システム管理			
	、戻る	共通マスタ編	集					
システム管理 ユーザー管理 グループ管理		共通項目イン	□	TTING				
 端木官埋 メール通知設定 ±通マスク管理 		共通項目	名称 BASE_FOLD	BASE_FOLDER C:\ConMas\endInput\output\{defTopName}\				
閲覧参照用ファ データ取り込み	イルアップロード	日本			① [共通項目	植」を		
	②「登録」な クリックして変更					g.		



ファイル出力ディレクトリーには、置換文字列を使用出来ます。 置換文字列を使用する事により、動的な出力フォルダを作成する事が可能になります。 置換文字列は、以下を用意しています。

置換文字列	置換される値		
{date}	サーバー保存時の日付 yyyyMMdd 形式		
{dateTime}	サーバー保存時の日時 yyyyMMddHHmmss 形式		
{time}	サーバー保存時の時刻 HHmmss 形式		
{defTopId}	サーバー保存した入力帳票の帳票定義 I D	記字句)	
{defTopName}	サーバー保存した入力帳票の帳票定義名称	 ・ 帳票定義ごとに出力する。 	
{repTopId}	サーバー保存した入力帳票の I D	 C:¥ConMas¥SettingF 入力帳票毎に出力する。 	iles¥output¥{defTopName}¥
{repTopName}	サーバー保存した入力帳票名称	C:¥ConMas¥SettingF	iles¥output¥{repTopName}¥
{remarks1}	サーバー保存した入力帳票の備考1		
	サーバー保存した入力帳票の備考2~9		
{remarks10}	サーバー保存した入力帳票の備考10		
{defTopOrg}	サーバー保存した入力帳票の元帳票定義 I D		
{defRevNo}	サーバー保存した入力帳票の帳票定義リビジョン番号		
{repTopOrg}	サーバー保存した入力帳票の元入力帳票 I D		
{repRevNo}	サーバー保存した入力帳票リビジョン番号		
{publicStatus}	サーバー保存した入力帳票の公開ステータス		
{editStatus}	サーバー保存した入力帳票の編集ステータス		

3. 出力ファイル名を確認する

ConMasManagerで出力ファイルのファイル名を確認します。

- メニュー「システム管理」をクリックし、システム管理メニューより「共通マスタ管理」をクリックして 共通マスター覧を表示します。
- 画面右上の「共通キー」コンボボックスに"OUTPUT_SETTING"と入力します。
- 一覧 共通項目名称列が"BASE_FILE"である行の共通項目値が出力ファイル名になります。



4. 出力ファイル名を変更する①

共通マスター一覧よりファイルファイル名設定行のNo列をクリックします。

• 共通マスタ参照画面の編集ボタンをクリックし、共通マスタ編集画面を表示します。



4. 出力ファイル名を変更する②

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- 共通項目値がファイル出力ディレクトリーとなります。出力フォルダパスを設定出来ます。
- 出力フォルダパス内に{xxxx}といった形でいくつかの置換文字列を使用できます。
 置換文字列を使用する事で、サーバー保存された入力帳票の情報を使用して動的なフォルダを作成出来ます。
 詳しくは、「置換文字列について」をご参照下さい。
- 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないで下さい。



5. 完了保存時のファイル出力可否を設定する①

サーバー完了保存時のファイル出力をしないように設定する事が可能です。

- ・ 共通マスター覧より共通項目名称が"FINISH"である行のNo列をクリックし、共通マスタ参照画面を表示します。
- 共通マスタ参照画面の編集ボタンをクリックして共通マスタ参照画面を表示します。



5. 完了保存時のファイル出力可否を設定する②

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- 共通項目値を"false"にすると、ファイル出力を行いません。
 "true"にすると、ファイル出力を行います。
- 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないで下さい。

ConMas	Manage	r					ログイン中: ユーザーさん01 [ログオフ] Version:2.1.1968
帳票定義	入力帳票	データー出力	自動帳票作	乍成	ラベル管理	システム管理	
	∖戻る	共通マスタ編	集				
システム管理 ユーザー管理		# 9 7 9 7	共通キー (_SETTING		
グループ管理 端末管理		共通項目1	道項目名称 F	FINISH			
メール通知設定 共通マスタ管理			共通項目値くし	true			
閲覧参照用ファ データ取り込み	ィイルアップロード ↓	登録	シキャン	セル			世通頂日値」を
						(1) 1: 新	業します。
	②「登録 クリックしつ	禄」を て変更完了					

6. 編集保存時のファイル出力可否を設定する①

サーバー編集保存時のファイル出力をしないように設定する事が可能です。

- ・ 共通マスター覧より共通項目名称が"EDIT"である行のNo列をクリックし、共通マスタ参照画面を表示します。
- 共通マスタ参照画面の編集ボタンをクリックして共通マスタ参照画面を表示します。



6. 編集保存時のファイル出力可否を設定する②

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- 共通項目値を"false"にすると、ファイル出力を行いません。
 "true"にすると、ファイル出力を行います。
- 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないで下さい。

ConMas	ログイン中:ユーザー01[ログオフ] Version:2.3.2671							
帳票定義	入力帳票	データー出力	自動帳票作成	ラベル管理	システム管理			
(三 一覧	★三一覧へ戻る 共通マスター編集							
システム管理 ユーザー管理			共通丰一	OUTPUT_SETTING				
グループ管理		共進	頓目インデックス	12				
端末管理		-	共通項目名称	EDIT				
メール通知設定	ŧ.		兵通項目值	true	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~			
共通マスター	言理		ロケール					
データー取り	2 д	登録	キャンセル		①「共通編集	通項目値」を します。		
	②「登録」を クリックして変更	E 更完了						

7.ファイル形式別に出力可否を設定する①

「システム管理の設定に従う」(※)

CSV, PDF, EXCEL, XML の形式ごとに、出力する/しないを設定できます。

システム管理→共通マスタ管理で設定します。

1. 右上のコンボボックスより"OUTPUT_SETTING"を選択します。

2. 共通項目名称"XML":XMLの自動出力する・しない設定

- "PDF": PDFの自動出力する・しない設定
- "EXCEL":EXCELの自動出力する・しない設定
- "CSV_OUTPUT":縦形式のCSVの自動出力する・しない設定
- "DATA_OUTPUT": 横形式のCSVの自動出力・しない設定

(※) ConMasManager8.1.23040以降では、 帳票定義ごとに出力可否設定ができます。 当ページの設定は、帳票定義の自動出力設定の"シス テム管理の設定に従う"に該当します。 詳しくは"帳票定義ごとの出力ファイル種別設定"を参 照ください。

ŧ通マ	マスター覧				10	UTPU	IT_SETTING		①OUTPUT_SETTINGを 選択	
		共 通 項	6	\checkmark						
No	井酒七—	日イ		7 0	UTPUT_SETTING	7	XML	true		
140	, N≞ T	ンデ		8 0	UTPUT_SETTING	8	PDF	true		
		W .		9 0	UTPUT_SETTING	9	TMP_XML	false		③編集ボタンを
		クス		10 0	UTPUT_SETTING	10	FINISH	true		クリック
				11 0	UTPUT_SETTING	11	CSV_ENCODING	932		
				12 0	UTPUT_SETTING	12	EDIT	false		
		②設定する行の		13 0	UTPUT_SETTING	13	COV_MODE	2		
		No列をクリック		14 0	UTPUT_SETTING	14	共通マスター参照			
				15 0	UTPUT_SETTING	15	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
				16 0	UTPUT_SETTING	16		共通キー	OUTPUT_SETTING	
				17 0	UTPUT_SETTING	17	共通項目 「	インデックス	7	
				18 0	UTPUT_SETTING	18	E	大道項目名称	XML true	
				19 0	UTPUT_SETTING	19	F	「ロケール		
			-	-		-				

7.ファイル形式別に出力可否を設定する②

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- ・ 共通項目値を"true"にすると「出力する」、"false"にすると「出力しない」となります。
- 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないで下さい。



8. 帳票定義ごとにファイル出力可否を設定する①

「5. 完了保存時ファイル出力可否の設定」および「6. 編集保存時ファイル出力可否の設定」 を"ファイル出力する"に設定した場合、帳票定義ごとにファイル出力可否を設定できます。



8. 帳票定義ごとにファイル出力可否を設定する②



8. 帳票定義ごとにファイル出力可否を設定する③

帳票定義ごとのファイル出力可否設定は、基本情報画面→基本情報編集画面で 設定できます。

- ・ 完了保存時のファイル出力可否は、"帳票完了時のファイルの自動出力"
- 編集保存時のファイル出力可否は、"帳票保存時のファイルの自動出力" にそれぞれ対応しています。

①編集ボタンをクリック

	ConMas Manager	ログイン中:ユー [ログオフ] ^ #Sion:2.3.2671
	帳票定義 入力帳票 データー出力 自動帳票作成 ラベル管理 システム管理	
	★ 三 一覧へ戻る 定義名: [サンプル] 7N 作業日報&品質記録	
	基本情報 1.(リンブル) 70(作曲日朝8/56前記) 公開	
▼基本情報		は録シート
		抱当者
定義ID	13	
定義名称	[サンブル] 7N 作業日報&品質記録	
帳票種別	2-h	
シート数	1	
元定義ID	13	
リビジョンNO	1	
自動帳票作成対象区分	/対象外 ▼	
公開ステータス	公開	
選択値自動取得対象	対象外 ▼	
モバイル保存す無	● 「「「「「」」」 ● (2) 帳票定義ごとの	
備者情報モバイル編集の否	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
帳票完了時のファイルの自動出力	する 設定する	
帳票保存時のファイルの自動出力	78 .	
市」スールアップロート		
	③登録ボタンをクリックして	
登録	内容を確定します。	

9. 帳票定義ごとにファイル出力可否を確認する

帳票定義ごとにファイル出力可否の設定状態は、「帳票定義」一覧→基本情報画面 で確認できます。

- ・ 完了保存時のファイル出力可否は、"帳票完了時のファイルの自動出力"
- 編集保存時のファイル出力可否は、"帳票保存時のファイルの自動出力" にそれぞれ対応しています。

ConMas Manager	ログイン中:ユーザーさん01 [ログオフ] Version:2.3.2671
転票定義 入刀限票 ①帳票定義をクリック	2 理 システム管理
基本情報 「ロシント」内市 市美口報をの目 録 ②基本情報をクリッ・	
ラベル 定義 帳票 16mm	作業日報 及び 品質検査記録シート #8#
▼基本情報	
定義ID	13
定義名称	[サンブル] 7N 作業日報&品質記録
幀票種別	<u>ې-۲</u>
シート数	1
元定義ID	13
リビジョンNO	1
自動帳票作成対象区分	对象外
公開ステータス	公開
選択値自動取得対象	対象外
モバイル保存有無	振売主義残す ③ 振 三 定義 で との
備考済報モハイル編集可否	
帳票完了時のファイルの自動出力	78
帳票保存時のファイルの自動出力	73

帳票定義ごとの 出力ファイル種別設定

帳票定義ごとに出力ファイルの種類を設定する①

出力するファイルの種類を、帳票定義ごとに指定できます。

帳票定義単位で出力するファイルを変更したい場合に、便利にご利用いただけます。

- 全ての定義に同じ設定を適用する(=システム全体で設定する)場合は、自動出力設定の 「システム管理の設定に従う」を選択します。
- 帳票定義単位で設定する場合は、自動出力設定の「個別設定する」を選択します。



帳票定義ごとに出力ファイルの種類を設定する②

- ・帳票定義ごとに出力ファイルの種類を設定する方法は2通りあります。
 - ConMas Designer: 帳票定義情報設定
 - ConMas Manager: 帳票定義 基本情報

※本設定を利用可能なバージョン: 8.1.23040以上





帳票定義ごとに出力ファイルの種類を設定する③

■ ConMas Designerでの設定

- •「帳票定義情報設定」タブで設定します。自動出力するタイミングごとに設定します。
 - ・帳票定義情報設定の帳票完了時のファイル自動出力
 - 帳票編集時のファイルの自動出力

※設定項目の詳細は以降のページを参照ください。

Designer 帳票定義情報設定 自動採番ルール 日報一週報・月報	
● Lain) Te	
■録音クラスターのデータ形式	
● wav O m4a	
■帳票完了時のファイルの自動出力	■帳票編集時のファイルの自動出力
 しない 	 しない
○ する (ジステム管理の設定に従う)	○ する (システム管理の設定に従う)
 する (個別に設定する) 	● する (個別に設定する)
□ CSV(縦)	CSV(縦)
入力クラスター画像および録音データーを含む	□ 入力クラスター画像および録音データーを含む
ZIP	ZIP
□ CSV(横)	CSV(横)
○ 入力クラスター画像および録音データーを含む	□ 入力クラスター画像および録音データーを含む
XML	XML
PDF	PDF
PDFL17-	PDFU17-
Docuworks	Docuworks
EXCEL	EXCEL
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

帳票定義ごとに出力ファイルの種類を設定する④

■ ConMas Managerでの設定

- ・該当の帳票定義の「基本情報編集」画面で設定します。自動出力するタイミングごとに設定します。
 - ・ 帳票完了時のファイルの自動出力
 - 帳票保存時のファイルの自動出力

※設定項目の詳細は以降のページを参照ください。

	1 100 Mar 1
帳票完了時のファイルの自動出力	 しない する (システム管理の設定に従う) する (個別に設定する) CSV (縦) 入カクラスター画像および録音データーを含む ZIP CSV (横) 入カクラスター画像および録音データーを含む XML PDF PDFレイヤー Docuworks
帳票保存時のファイルの自動出力	 しない する(システィ管理へ設定に従う) する(個別に設定する) CSV(縦) 入力クラスター画像および録音データーを含む ZIP CSV(横) 入力クラスター画像および録音データーを含む XML PDF PDFレイヤー Docuworks Excel

帳票定義ごとに出力ファイルの種類を設定する 5

■設定項目の詳細

• しない :

自動出力しません。

• する(システム管理の設定に従う):

ファイルの種類はシステム管理の設定に従って自動出力します。 ※本マニュアルの「ファイル形式別に出力可否を設定する①②」を参照ください。

する(個別に設定する):
 帳票定義ごとに設定します。選択すると下記の出力ファイル項目が表示されます。
 出力したいファイル種別を選択します。複数選択できます。



帳票定義ごとに出力ファイルの種類を設定する⑥

【注意】 帳票定義ごとに設定できないもの

下記の設定項目は、"個別に設定する"を選択中でもシステム管理(共通マスター管理)の設定に従います。

共通キー	共通項目名称	説明	備考
OUTPUT_SETTING	FINISH	帳票完了時のファイルの自動出力機能のON/OFF	trueでないとファイルは出力されません。
	EDIT	編集保存時のファイルの自動出力機能のON/OFF	trueでないとファイルは出力されません。
	CSV_MODE	CSV(縦)のレイアウトモード	
	CSV_ENCODING	CSV(縦)のエンコード	
	ALWAYS_PDF_LAYER	PDFのレイヤー表示	
	PDF_FREE_DRAW_FORMAT	PDFのFreeDraw画像フォーマット設定	
	EXCEL_FREE_DRAW_FORMAT	EXCELのFreeDraw画像フォーマット設定	
	PDF_ADJUST_CELL_VERTICAL	PDFのフォント縦位置調整設定	
	PDF_INIT_CHAGE_DISPLAY	PDFの初期入力値変更表示設定	

詳細な設定

CSVレイアウト(1): 縦形式1

CSVファイルの縦形式には出力レイアウトが2種類あり、

システム管理→共通マスタ管理画面にて新規追加CSVレイアウトで出力するよう設定出来ます。 ※新レイアウトについては、別紙「自動出力CSVレイアウト」を参照下さい。

- 共通マスター覧より共通項目名称が"CSV_MODE"である行のNo列をクリックし、 共通マスタ参照画面を表示します。
- 共通マスタ参照画面の編集ボタンをクリックして共通マスタ参照画面を表示します。



CSVレイアウト(2): 縦形式2

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- 共通項目値を"1"にすると、自動出力CSVレイアウトの"CSV_MODE = 1 CSVレイアウト"でCSV出力を行います。
- "2"にすると、自動出力CSVレイアウトの"CSV_MODE = 2 CSVレイアウト"でCSV出力を行います。
- ・ 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないで下さい。

ConMas	Manage	er					ログ	イン中:ユーザー 01 [ログオフ] Version:3.0.2865
帳票定義	入力帳票	データー出力	自動帳票作	成	ラベル管理	システム管理		
	∖戻る	共通マスター	編集					
システム管理			共通丰一	OUTP	UT_SETTING			
グループ管理		共通項	目インデックス	13				
端末管理			共通項目名称	CSV_I	MODE			
メール通知設定	erald.		共通項目値	2		2		
共通マスター管	理		ロケール	1				
■見参照用ノア データー取り込	イルアッフロート ふみ	登録	**>*	zil	Ĩ	「共通項目値」を 編集します。		
	②「登録」 クリックして変	を 更完了						

CSVレイアウト(3): 横形式

V3.1より横形式のCSVファイルも自動出力出来るようになります。

- Managerのデーター出力機能で出力される1帳票1レコードのレイアウトで出力します。
- デフォルトでは出力しない設定となっています。次ページの「12.出力ファイルの種類別出力可否①」にて 出力する・しない設定が可能です。
- レイアウト変更はManagerのデーター出力機能で可能です。
- 縦形式と横形式CSVは別ファイルとしてそれぞれ出力します。
 出力CSVファイル名は、縦形式のCSVとの重複を避けるため、末尾に"_dataoutput"が入ります。

レイアウト例)

1帳票につき1レコードのため、自動出力の場合はヘッダと合わせて必ず2行となります。

ヘッダ行	帳票ID	帳票名称	シート番号	クラスター 1	クラスター 2	クラスター 3	シート番号	クラスター 1	クラスター 2	
帳票行	101	テスト帳票	1	xxxx	xxxx	xxxx	2	xxxx	xxxx	

レイヤー込みPDFの出力有無①

自動出力時に通常の帳票PDF出力に加えてレイヤー込みPDFを出力する・しないの 設定が出来ます。

- 右上のコンボボックスより"OUTPUT_SETTING"を選択します。
- ・ 共通マスター覧より共通項目名称が"PDF_LAYER_ENABLE"である行のNo列をクリックし、
 共通マスタ参照画面を表示します。



レイヤー込みPDFの出力有無②

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- ・ 共通項目値を"true"にすると「レイヤー込みPDFを出力する」、
 "false"にすると「レイヤー込みPDFを出力しない」となります。
- ・ 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないで下さい。

ConMas	Manage	r				ログイン中:ユーザー 01 [ログオフ] Version:3.0.2865		
帳票定義	入力帳票	データー出力	自動帳票作成	ラベル管理	システム管理			
	∖戻る	共通マスター	編集					
システム管理			共通キー	OUTPUT_SETTING				
グループ管理			共通項目インデックス	19				
端末管理			共通項目名称	PDF_LAYER_ENABLE				
メール通知設定	2	<	共通項目値	true	22			
共通マスター管	理		口ケージ					
間見参照用ノテ データー取り込	ANNAND−F	登録	キャンセル		①「共通項目値」を 編集します。			
	②「登録」を クリックして変更	2 第一章						

レイヤー込みPDFの出力有無③

レイヤーなしのPDFをレイヤーありのPDFとして出力する設定が出来ます。 ※DocuShare連携機能時にレイヤーありのPDFを連携する場合、本設定を有効にしてください。

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- ・ 共通キー:OUTPUT_SETTING 共通項目名称:ALWAYS_PDF_LAYER 共通項目値:デフォルトは"0"で「レイヤーなしのPDFを出力」します。 "1"にすると「レイヤーなしのPDFをレイヤーありのPDFとして出力する」となります。
- 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないで下さい。

ConM	as Mana	ager					ログイン中:	ユ ーザーさん01 [Versio	ログアウト] on:7.3.20080
帳票定義	入力帳票	データー	出力 自動帳票作成	ラベル管理	図書管理	スケジュール	カスタムマスター	カスタムメニュー	
	覧へ戻る	共	通マスター編集						
日システム管	里 答理		共通キ	- OUTPUT_S	ETTING				
<u>–</u> – – – – – – – – – – – – – – – – – – –	ーアカウント操作	ログ	共通項目インデック	ス 28			①「共通項	目値」を	
ーグループ	管理		共通項目名	称 ALWAYS_P	DF_LAYER		編集しま	J. J	
端末管理	fn=n		天通項目	値 1					
- メール通 - direct通	知設定 印設定		ロケー	<i>JL</i> ~					
共通マス	ター管理	1	容録	トャンセル					
閲覧参照	用ファイルアップ	0-K			② クリッ	「登録」を クして変更完了			
タスク管	理				7				
ーデーター	取り込み								

Excel出力時の書式設定

Excel出力時に、定義Excelのセル書式をそのまま使用して出力する事が出来ます。

- システム管理→共通マスター管理→共通キー「OUTPUT_SETTING」,共通項目名「EXCEL_OUTPUT_MODE」 にて設定します。
- ・ 共通項目値を"1"にするとExcelのセル書式を変更せず入力値のみ出力します。
 "0"にすると従来通り、ConMasDesingerで設定された書式設定に書きかえて出力します。

	共通キー	OUTPUT_SETTING		
	共通項目インデックス	21		
	共通項目名称	EXCEL_OUTPUT_MODE		
	共通項目値	1	Excelのセル書式のまま	
	ロケール		С 6 (VII	
共通マス	ター参照			
	共通キー	OUTPUT SETTING		
5	共通項目インデックス	21		
	共通項目名称	EXCEL_OUTPUT_MODE	ConMasDesignerの	
	共通項目値	0	クラスター書式で	
	ロケール		(従来どおり)	

CSV出力時の画像ファイル出力可否

自動CSV出力時に、画像ファイルを"含む"・"含めない"設定ができます。

- Manager入力帳票の基本情報上のボタン"CSV"に対しても適用されます。
 ※画像が存在する場合はzipファイルとなりましたが、"含めない"設定にしておくと、常にCSVファイル出力となります。
- 例)画像ありの入力帳票CSV出力



CSV出力時の画像ファイル出力可否:設定方法

- システム管理→共通マスター管理→共通キー「OUTPUT_SETTING」,共通項目名 「CSV_IMAGE_OUTPUT」で設定します。
- 共通項目値を"true"にすると画像ファイルを含んで出力します。
 "false"にすると画像ファイルを含まず出力します。



FreeDraw画像フォーマットを変更する①

PDF,Excel出力の際、FreeDrawクラスターについては貼り付ける画像のフォーマット PNGをJPEGに変更してファイルサイズを縮小します

- ・既定ではFreeDrawクラスターの画像フォーマットはPNGです。
- JPEGの方がファイルサイズが小さくなりますが、透過機能は失われ背景は白になります。
- 透過が必要な場合はPNGにしてください

【設定方法】

システム管理→共通マスター管理で設定します。PDF,Excelそれぞれ設定が必要です。

■ PDF

- ・ 共通キー: OUTPUT_SETTING
- 共通項目名称: PDF_FREE_DRAW_FORMAT
- 共通項目値: PNG ※PNGフォーマット(既定)

JPEG ※JPEGフォーマット

EXCEL

- ・ 共通キー: OUTPUT_SETTING
- 共通項目名称: EXCEL_FREE_DRAW_FORMAT
- ・ 共通項目値: PNG ※PNGフォーマット(既定)
 JPEG ※JPEGフォーマット

FreeDraw画像フォーマットを変更設定する②

■ PDF

共通キー	OUTPUT_SETTING				
共通項目イン デックス	29		-		
共通項目名称	PDF_FREE_DRAW_FORMAT				
共通項目値	PNG				
ロケール	Y				
7					
				六 週項日石柳	EXCEL_FREE
				^{六週項日名朳} 共通項目値	JPEG
CEL				六 週 項 日 石 柳 共 通 項 目 値	JPEG
(CEL Iマスター)	編集			大 週 項 日 石 柳 井 通 項 目 値	JPEG
(CEL Iマスター)	編集			<u> </u>	JPEG
CEL 「マスター」 _{共通キー}	編集 OUTPUT_SETTING			<u> </u>	JPEG
(CEL マスター; _{共通キー} _{共通項目イン}	編集 OUTPUT_SETTING 30			<u> </u>	JPEG
CEL マスター: 共通キー 共通目イン デックス	編集 OUTPUT_SETTING 30			<u> </u>	JPEG
CEL マスター: 共通キー 共通年ー 共通項目イン デックス 共通項目名称	編集 OUTPUT_SETTING 30 EXCEL_FREE_DRAW_FO	RMAT		<u> </u>	JPEG
CEL マスター:	編集 OUTPUT_SETTING 30 EXCEL_FREE_DRAW_FOI PNG	RMAT		<u> </u>	JPEG

PDFの出力ページを設定する①

PDFの出力ページを定義ごとに指定できます。 メニュー「帳票定義」 - 基本情報 - "PDF自動出力ページ設定"で設定します。

ConMa	as Mana	ager							ログイン	中: <u>yoshida</u> _{Ve}	[ログアウト] rsion:7.0.20030
帳票定義	入力帳票	データー出力	自動帳票作成	ラベル管理	図書管理	スケジュール	カスタムマスター	カスタムメニュー	システム管理		
	覧へ戻る	定義名	:全クラスタ	マー インプッ	トサンプル						2t
□ 基本情報 □1:インプッ □2:インプッ	/トサンプル(ペ・ /トサンプル(ペ・	-ジ1) -ジ2)								1 /	20 >
-3:インプッ -4:インプッ	ノトサンプル(ペ・ ノトサンプル(ペ・	ージ3: ージ4:	公開								î.
5:インプッ	/トサンプル (ペ・	-ジ5:									
日ラベル							ConMas i-Reporter 最新 日付・数値・チェック	インブットサンブル(ペー: ・トグルクラスターの入力	51)		
定義				年月日		年月日	カレンダー	-	カレンタ 年月日	7-	

-		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	定義ID	130
	定義名称	全クラスター インプットサンプル
	帳票種別	セット
	シート数	5
	元定義ID	126
	リビジョンNO	4
	自動帳票作成対象区分	対象
	公開ステータス	公開
	選択値自動取得対象	対象外
	タブレットでの定義保存	र इंठ
	タブレットでの帳票保存	रेठ
	備考情報モバイル編集可否	編集不可
	帳票完了時のファイルの自動出力	र्वे विकास के बिल क
	報票保存時のファイルの自動出力	
	PDF自動出力ページ設定	 ● すべて ● ページ指定 1-3 ● 例:2.5-8

PDFの出力ページを設定する②

PDF出力するページを指定します。

設定値は一般的な印刷設定と同様にページは"カンマ区切り"でページ番号を指定します。
 連続するページ(範囲指定)も"ハイフン"で指定できます。
 例)1ページ目と3ページ目指定:1,3
 5ページ目 ~ 7ページ目指定:2-4
 1ページ目と3ページ目と5ページ目~7ページ目指定:1,3,5-7



ページ指定が不正な場合はエラーになります。
 存在するページを数値で指定してください。



※ Manager 7.0.20050 以上で利用できます。

PDFの出力ページを設定する③

■制限事項

- 存在しないページを指定した場合:全ページを出力します。
 例)
 5ページの帳票
 出力ページ設定:6
- 存在するページと存在しないページを指定した場合:存在するページのみ出力します。
 例)
 5ページの帳票
 出力ページ設定:5,6
- ページ範囲指定が逆になってるページ順番の場合:全ページを出力します。
 例)
 5ページの帳票
 - 出力ページ設定:5-1

自動出力PDFの初期入力値変更表示

出力するPDFに、初期入力値の変更表示をすることができます。 共通マスター管理で設定します。

- ・ 共通キー: OUTPUT_SETTING
- 共通項目名称: PDF_INIT_CHAGE_DISPLAY
- 共通項目値:0または1
 - 0:初期入力値変更表示しない(既定)
 - 1:初期入力値変更表示する。





出力するPDFのファイルサイズを小さくする①

出力するPDFのファイルサイズを小さくすることができます。 共通マスター管理で設定します。

- ・ 共通キー: PDF_SETTING
- 共通項目名称:LIGHTWEIGHT_MODE
- 共通項目値:0または1
 - 0:軽量化モードを適用しない(既定)
 - 1:軽量化モードを適用する

共通キー	PDF_SETTING				
共通項目インデックス	11				
共通項目名称	LIGHTWEIGHT_MODE				
共通項目値	0				
ロケール					

Excelから作成された帳票はExcelの機能で出力したPDFファイルを使用しています。 このPDFにはExcel側の情報が付随していますが、これらの情報を破棄することでファイルサ イズが小さくなります。 PDF上の表示内容に差異は出ません。

出力するPDFのファイルサイズを小さくする②

このパラメーターは、下記の機能で出力されるPDFが対象です。

- ・入力帳票基本情報画面のPDF (PDFボタン/表示中のPDFいずれも)
- ・データー出力のPDF
- ・自動出力のPDF
- ・帳票ダウンロードAPIのPDF
- ・帳票CSVダウンロードAPIのPDF
- ・帳票ファイル取得APIのPDF

手動出力ファイルの種類別表示可否①

入力帳票の基本情報画面の手動ファイル出力ボタンの表示・非表示設定が 行なえます。



手動出力ファイルの種類別表示可否②

設定は、システム管理→共通マスタ管理で行います。

- ・ 右上のコンボボックスより"OUTPUT_SETTING"を選択します。
- 共通項目名称"CSV_MANUAL_OUTPUT":CSV、データー出力ボタンの表示する・しない設定
- "EXCEL_MANUAL_OUTPUT":EXCEL出力ボタンの表示する・しない設定



手動出力ファイルの種類別表示可否③

共通マスタ編集画面で共通項目値を編集します。

- ・ 共通項目値を"true"にすると「表示する」、"false"にすると「表示しない」となります。
- 編集完了したら、「登録」ボタンをクリックして確定します。
- ここでの編集時に、「共通項目値」以外の項目は編集しないで下さい。



制限:クラウド版での出力フォルダーへのアクセス

クラウド版では、BASE_FOLDER(「1. 出力ディレクトリーを確認する」及び、 「2. 出力ディレクトリーを変更する」を参照)に制限があります。 クラウド版をご利用の場合は、出力先フォルダーへのアクセスはWebDAV接続です。

※簡易な接続方法についてはお客様環境開通時にご案内させていただきますが、 WebDAV接続はi-Reporterの機能ではないので、接続するための手段やクライアントソフト 等は、お客様にてご確認ください。

■WebDAV接続用の情報(例)

開通時、弊社からは以下の情報を提供いたします。

•URL

http(s)://{HostName or IP Address}/WebDavXXXXX/

※{HostName or IP Address}、"XXX..."の箇所には、お客様固有の情報が入ります。

•ID/PW

※WebDAV接続時、資格情報の入力が必要となります。 URLと合わせて、開通時に提供いたします。